

サイドラइटニング器具（一般屋内用）

保管用

品 番	タ イ プ	器 具 質 量	適 合 ラ ン プ
YB55371M	照射方向可変型 天井取付型	5.0Kg	CM150~360F・L-LW/BH (LE-W/BH) M・MF250~400・L-J/BH M・MF250~400・L/BH-SC NH110~360 (F)・L (S) NH180~360 (F) D・L K-HICA150・250 (F) H・HF200~400 BHF250~500W
YB55372M		7.6Kg	H・HF700~1000 MT1000B/BH-SC M・MF700~1000B/BH-SC NH660・940 (F)・L

* 適合ランプについて・・・器具としては上記ランプが適合しますが、ご使用にあたっては別途手配の安定器に適合するものをお選びください。（パナソニック製ランプをご使用ください。）

器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

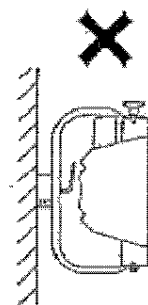
施 工 説 明

工事店様へ、この説明書は保守の為お客様に必ずお渡しください。

安全に関するご注意

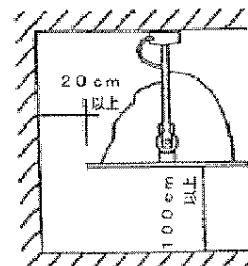
⚠ 警 告

- 施工は取扱説明書にしたがい、确实に行う。施工に不備があると発火・感電・落下の原因となります。
- 接地工事（D種接地工事）を确实に行う。接続に不備があると感電の原因となります。【電気設備技術基準】
- 器具の改造は、絶対に行わない。発火・感電・落下の原因となります。
- 屋内専用器具です。雨や風が直接当たる場所、振動や衝撃の多い場所、湿気の多い場所、腐食性ガス・粉じんの発生する場所では使用しない。発火・感電・落下の原因となります。
- ランプは器具・安定器との適合とランプの使用制限を確認の上、使用する。
ランプの破裂・発火の原因となります。
- 安定器別置型です。使用するランプ・電圧・周波数を確認のうえ、適正なものを選ぶ。
ランプの破裂・発火の原因となります。
- 器具直下は非常に高温になりますので、照射面との距離は100cm以上離す。
火災の原因となります。
- 器具の横向け取付けはしない。器具の落下の原因となります。



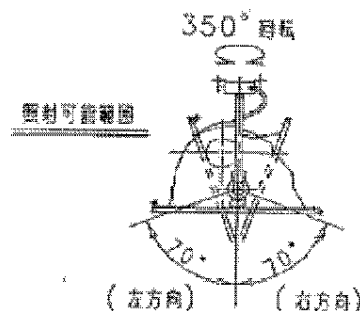
⚠ 注 意

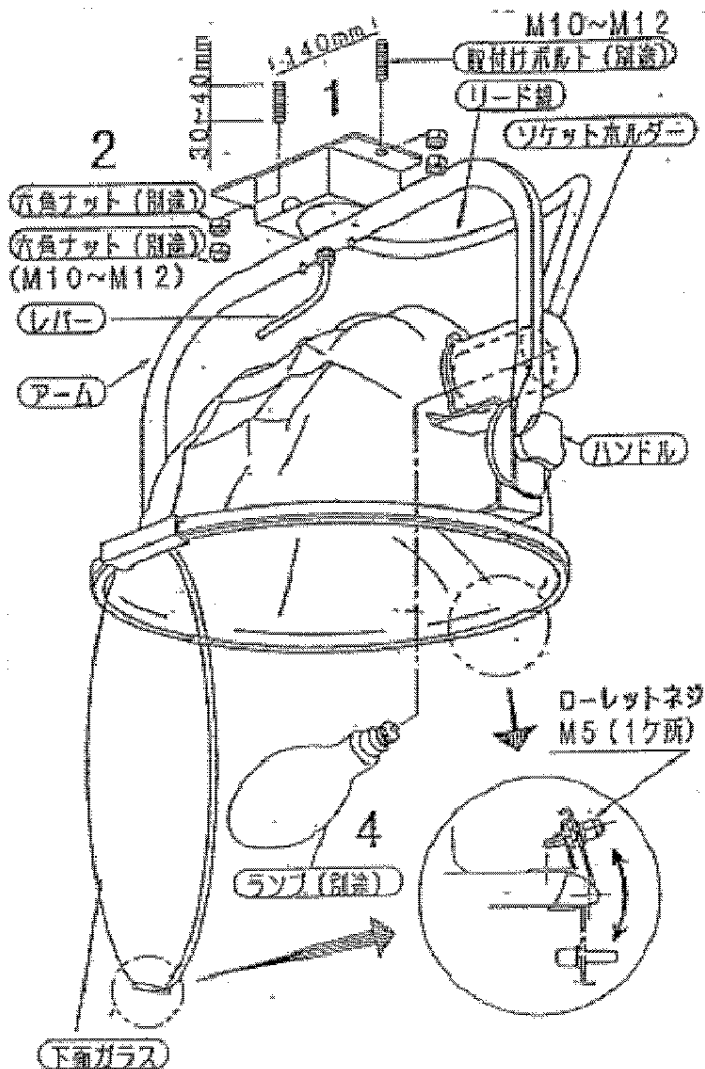
- この器具は一般屋内用器具です。
それ以外の場所では使用しないでください。
- 表示された電源電圧（定格電圧±6%）以外の電源で使用しないでください。
感電・発火の原因となります。
- 周囲温度 35℃以上での使用はしないでください。
火災またはランプの短寿命の原因となります。
- 照射面との距離は1m以上離してください。加熱による火災の原因となります。
- 反射鏡側面と造営物との距離は20cm以上離してください。（鉄骨の場合は除く）
加熱による火災の原因となります。



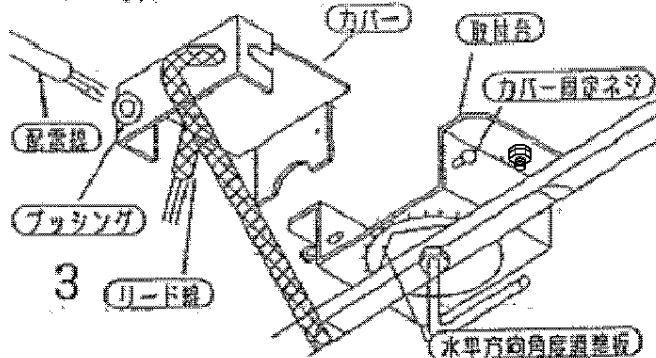
使用上のご注意

- 旋回角度は350° 左右首振り角度は垂直より（右方向）70°（左方向）70° の照射範囲でご使用ください。
- ランプによっては点灯角度に制限がありますので、ランプの使用可能角度と合わせてご使用ください。

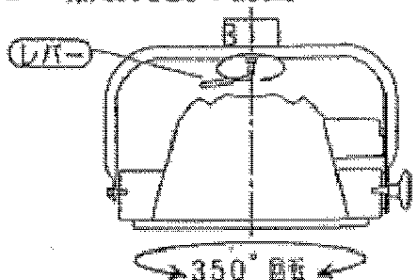




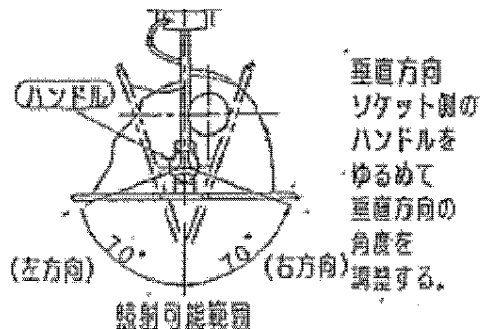
2 取付台の取付け



5 照射角度の調整



水平方向
レバーをゆるめて
水平方向の角度を
調整する。
(調整後は必ずレバー、
ハンドルは確実に
締め付けること。)



警告

施工は、取扱説明書にしたがい確実に行う。
不備があると落下・感電・火災の原因となります。

1 取付け前の確認

- 器具質量に十分に耐えるよう、ボルト取付け部の強度を確保する。
- 不備がありますと器具落下の原因となります。

2 取付台の取付

- 取付台に取付ボルトを通し、六角ナット2ヶで確実に取付ける。
- 不備がありますと器具落下の原因となります。

3 電源線の接続

- 取付台のカバーをカバー固定ネジ2本をゆるめて取付台よりはずす。
- 配電線をカバーのプッシングに通す。
- 配電線とリード線をリングスリーブにて結線し絶縁テープで絶縁保護を行う。
- D種(第三種)接地工事を行う。

接続が不完全な場合、感電、火災の原因となります。

- カバーを取付台にもどし、カバー固定ネジで確実に固定する。

不備がありますと、感電、火災の原因となります。

4 ランプの取付

- ローレットネジをゆるめ下面ガラスを開く。
- ランプをソケットに最後まで確実にねじ込む。
- 不完全な場合、ランプの落下の原因となります。
- 下面ガラスを閉じ、ローレットネジを確実に締め付ける。

締め付けが不備な場合、器具の破損の原因となります。

5 照射角度の調整

- 照射角度の水平方向はレバーをゆるめて角度を合わせ、レバーを確実に締め付ける。
- 照射角度の垂直方向はハンドルをゆるめて目盛に合わせて角度を調整し、ハンドルで確実に締め付ける。
- 締め付けが不完全な場合、器具落下の原因となります。

工事店様へ

お客様の施設の安全で便利な保守のために、このページの施工記録に記入し、
お客様にお渡しくださるようお願いいたします。

取扱説明

お客様へ、この説明書は必ず保管ください。

ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意

⚠ 警告

- 器具を改造しない。
落下・感電・発火の原因となります。
- ランプ交換は、器具・安定器の適合とランプの使用制限を確認の上、行う。
ランプの破損・火災の原因となります。
- 万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常が発生した場合、すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼する。
感電・火災の原因となります。
- 器具直下は非常に高温になりますので、照射面との距離は100cm以上離す。
火災の原因となります。

⚠ 注意

- ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切り、器具が十分に冷えてから行ってください。
やけど・感電の原因となります。
- ランプ交換の際には、各部のなまえと取りつけかたにしたがって確実に行ってください。
不備がありますと、落下・感電・発火の原因となります。
- 照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。
点検・交換してください。
※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯です。
- 周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
- 1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。
3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。
点検せずに長期間使い続けるとまれに落下・感電・火災などに至る場合があります。

保証について

1：保証について

この商品の保証期間は1年間です。
但し、消耗品は除きます。詳細は弊社カタログをご参照ください。

2：保証書について

保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。

3：補修性能部品（電気部品）について

弊社はこの照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打ち切り後、6年間保有しています。
補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

お手入れ・ランプ交換 ⚠ 注意（必ず電源を切って行ってください。感電の原因となります。）

- 器具の清掃について…………… 汚れを落とす場合は、石けん水をひたしたやわらかい布をよく絞ってふきとり
乾いた布で仕上げてください。
シンナー・ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
変色・変質の原因となります。
- ランプ交換について…………… ランプ交換は器具・安定器の適合とランプの使用制限を確認のうえ行ってください。
(パナソニック製ランプをご使用ください)

お客様へ

ランプ交換など保守のために、下表内容をご確認のうえ、適切な保守用品をお求めください。
なお、安全のために保守作業は、出来るだけ工事店にご依頼ください。

保守・点検のために

〈施工記録〉

品番	保守作業上の注記
取付年月日	
使用ランプ品番	
使用安定器品番	

パナソニック株式会社 施設・店舗照明ビジネスユニット

〒571-8686 大阪府門真市門真1048

お問い合わせ先 パナソニックお客様ご相談センター 0120-878-365（フリーダイヤル） 0120-878-236（FAX）

MN1009-020112